

2022 vol.1

タウントーク

”デジタル文化財
利活用による
新たな観光戦略！”

写真：支笏湖の夏

○2022年度

第1回タウントーク

*日時：6月30日（木）

19時～20時

*会場：オンライン開催

*ゲストスピーカー

凸版印刷株式会社

情報コミュニケーション事業本部

未来イノベーションセンター

先端表現技術開発本部

電腦空間総合開発部 部長

浅野正樹 氏

- タウントーク担当 -

*曾我 聡起

公立千歳科学技術大学 理工学部

情報システム工学科 学科長 (教授)

*川名 典人

公立千歳科学技術大学 理工学部 (客員教授)

*お問い合わせ

n-kawana@photon.chitose.ac.jp

2022年第1回目の
タウントークは「デジタル文化財利活用による新たな観光戦略」です。令和3年7月に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つであるキウス周堤墓群は縄文時代終わりごろの集団墓です。その中には70メートルを超える大きな周堤墓もあります。周堤墓では縄文時代の生活や文化を知る遺跡が多く発掘されています。このキウスの魅力をどう発信し、多くの方

に知ってもらえるでしょうか。今月のゲストスピーカーはトッパンVRという表現方法で貴重な文化財をデジタルアーカイブデータとして保存し、教育やビジネスで利用することを提案している凸版印刷株式会社の浅野正樹氏です。今回はこの文化財デジタルコンテンツを推進し、情報発信と価値創造を共創する拠点として設立した「NIPPON GALLERY T A B I D O MARUNOUCHI」とい

うギャラリーを紹介させていただきます。このギャラリーの発信手法には地方が持つ観光・歴史文化資源の利活用に関するヒントが多くある確信しております。

この最先端テクノロジーが提供する新たな観光戦略手法を是非”体感”して頂ければと思います。



○次回のタウントーク

7月28日（木）

19:00～20:00

○タウントークはオンラインで実施いたします。
下記のサイトから視聴情報を取得してください。

<https://snc.chitose.ac.jp/snc/towntalk.html>